



新はつらつ職場づくり宣言

私たち、独立行政法人労働者健康安全機構岐阜産業保健総合支援センターと労働者代表宇都宮良三は、労使ともに協力して、健康・快適で仕事のしやすい職場づくりを目指すために、当社においては働き方改革を推進し、次のとおり「はつらつ職場づくり」に取り組むことを労使で宣言する。

- 1 労働者健康安全機構の理念・行動指針の実現と、明るく・はつらつと働くことができる職場の両立を目指します。
- 2 労働時間管理を徹底するとともに、定時内の時間の使い方を工夫し、残業時間の縮減を行います。
- 3 定期健康診断・人間ドックの結果に対する意見聴取・事後措置を確実に実施し、職場の健康づくりに取り組みます。
- 4 年次有給休暇を取得しやすい環境をつくり、仕事と家庭生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を進めます。
- 5 職員であると同時に、一人の父親、母親である労働者が、仕事も育児も楽しむことができる職場づくりに取り組みます。
- 6 パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント等各種ハラスメントの根絶に取り組めます。

令和6年10月23日

独立行政法人労働者健康安全機構
岐阜産業保健総合支援センター

労働者代表 宇都宮 良 三

独立行政法人労働者健康安全機構
岐阜産業保健総合支援センター

所 長 井奈波 良 一

